実験活動に伴う環境負荷の低減，水質保全及び廃棄物発生の削減

財務部施設企画課 資産・環境グループ 環境マネジメント担当

島根大学松江キャンパスでは実験にて発生する廃液及び廃棄物について，環境負荷の低減，水質保全及び廃棄物発生の抑制のため，「実験系廃棄物類管理手引き」を作成し，その方法に従って適切に分別し，処理しています。

実験廃液については発生する廃液が学外へ排出されることの無いよう，廃液タンクへ回収し，廃液処理業者へ処理を依頼しています。その際，これまで学内にて焼却処分されていた容器を廃液タンクとして再利用することで，廃棄物の発生の削減にも役立てています。

また，松江キャンパスから排出される排水について，水質汚濁防止法等の法令に基づき，毎月，水質検査を実施し，実験廃液が学外へ流出していないか確認しています。

実験系廃棄物については，リサイクル可能なプラスチック類は固形燃料，金属類は鉄原料，ガラス類は路材等へ再利用しています。

これらの取組や情報を学内ホームページに掲載するとともに，学生実験等にて，実験廃液及び廃棄物の取扱いについて説明を行い，協力を依頼しています。

実験系廃棄物類管理手引き

国立大学法人島根大学

実験系廃棄物類管理手引き　令和元年12月

島根大学松江事業場化学物質等管理委員会

水質検査 濃度計量証明書

濃度計量証明書

リサイクル可能な
プラスチック類，金属類